

国際交流

英国姉妹校のキャサリン・レディー・パークレーズ・スクール(KLB校)の生徒15名、先生2名が10月12日(金)～20日(土)に来校しました。日川高校の生徒の家庭にホームステイしながら、授業体験や部活動見学などを行いました。短期間ではありましたが、大いに実りある時間となりました。



留学体験



宮原 空来

山梨県教育委員会が主催する「グローバル人材育成留学プログラム」の制度を利用して、8月に米国・アイオワ州に一週間の留学をしました。以前からアメリカという国に興味があり、自身の語学力を高めたいという思いからの参加でしたが、生の英語に触られたこと以上に、同じ志を持った他校の高校生たちと交流を持てたことが嬉しかったです。また、山梨に負けないくらいアイオワの自然が豊かで豊かであったこと、接した人たちも皆びっくりするほど親切だったことも忘れられません。「アメリカでは〇〇なんだよ」と聞いたり教わったりしたことはありましたが、実際に自分の目で見て体験したことで、大きく考え方が変わりました。この経験を次のステップにつなげていきたいと思っています。



オープンスクール&フェスタ日川

8/25(土)に行われたオープンスクールには多くの中学生の皆さんが参加してくれました。日川高校で行われている生徒主体の授業を体験し、各中学校を卒業した先輩から学校説明を聞くなど盛りだくさんの内容でした。県内一充実した施設も実際に見てもらいました。

また、今年度も本校同窓会によるフェスタ日川が開催され、伝統ある日川高校の歴史や大型パネルでの部活動紹介などが行われました。日川高校は多くのOBに支えられているということも実感できたのではないのでしょうか。

学食の“夜”営業開始しました!

文武両道の実践を目指す日高生を食事面でもサポートできるよう、今年から部活動終了後の学食営業を開始しました。部活動直後にバランスのとれた栄養補給を行うことにより、運動部員の体づくりを促進しています。下宿生もフル活用でき喜ばれています。



授業改善に向けて研修中

先生方も「主体的対話的で深い学び」の授業改善に向けて、「ポートフォリオ活用研修会」や「アクティブラーニング研修会」、「面接指導研修会」等各種研修会を精力的に行っています。「学び」とは何かについて、日々探究し続ける日川高校教師集団です。



2018.11

山梨県立日川高等学校
HIKAWA
INFORMATION



紫 風

トップランナーを目指せ!



HIKAWA
INFORMATION

発行日/2018.11

山梨県立日川高等学校

〒405-0025 山梨県山梨市一町田中 1062

TEL:0553-22-2321 FAX:0553-22-7121

URL: <http://www.hikawa.kai.ed.jp/>

公式 blog: <http://blog.goo.ne.jp/hikawa-blog/>



SSH

主体的に課題を発見し
解決につなげる探究活動



SSII中間発表会

2年生全員が履修する学校設定科目「SSII」で取り組んでいる、
テーマ別課題研究の中間発表が行われました。

大学の先生の方をはじめとする多くの方々へ意見をいただきながら、
1, 2年生の生徒同士による活発な意見交換が行われました。



サイエンスラボⅣ

8月6日(月)から10日(金)の5日間、
タイへ海外研修に行きました。日本企業の
現地工場や大学、博物館の訪問、現地の
人とのコミュニケーションを通し、国際的
な視野を広げるとともに、主体性や
思考力の向上に努めました。



SSH ポートレート



部活動



全国高校総合体育大会(インターハイ)には、ウエイトリフティング部、女子ハンドボール部、体操部が出場しました。3年の武井稜哉くんは2年連続個人で自転車競技に出場しています。全国高校総合文化祭には、放送部(朗読部門2年:初鹿野海雄くん)、音楽部、吹奏楽部、文学部(短歌部門3年:角田菜々花さん)が参加しました。吹奏楽部は県吹奏楽コンクールで金賞を受賞し、6年連続県代表として西関東大会への出場を果たし、4度目の銀賞受賞となりました。

強歩大会

第51回強歩大会が、9月27日(木)・28日(金)に実施されました。

男子は日川高校を夜10時半にスタートして東京都の小河内ダムまでの60.0kmを、女子は翌朝に柳沢峠から小河内ダムまでの34.1kmを走りました。

男子の到着率は79.9%、女子の到着率は91.4%でした。

